ひろかだより

第308号
平成30年3月15日
発　行
弘果 弘前中央青果株式会社
弘前市大字末広1丁目2-1
TEL 0172-27-5511
URL http://www.hiroka.jp

弘前水産
市場開放 土曜市
毎週土曜日 午前7時～午前10時
好評開催中!!
※市場休市日は休みです。

高品質メロン生産へ第一歩 アムさん定植始まる

一本一本丁寧に定植する松橋さん（右）

つがる市木造地区のハウスでは3月4日から5日にかけて、つがりあんメロン「アムさん」の定植が行われました。

今回定植した阿部祐一さん、松橋尚子さんは昨年の初競りで、秀2Lサイズ1箱に過去最高値となる30万円が付いたことで、今年も高値取引への期待が高まります。

2日間で、液肥等で下処理を行った830本の苗が、3棟のハウスに一本一本丁寧に定植され、温泉熱を利用して温度管理を行う等、出荷までの栽培管理を徹底することで、食味・品質の良いメロンに仕上げていきます。

作業を担当している山谷文人さんは「今年は定植数が昨年と比べて若干増えたため、株間を5㎝短くしました。密植した分、成長して行くと作業は大変になりますが、収量の増加と高品質を目指したい」と話し、松橋さんは「高値で取引されることは、生産意欲向上に繋がり、次への大きな目標となります。常に向上心を持って、メロン生産に励みます」と今年産への意気込みを話していました。

今回定植された「アムさん」は6月上旬に収穫予定です。

熱戦で親睦深める ゴニンカン弘果カップ

津軽地方で親しまれるトランプゲーム「ゴニンカン」を通じて、生産者や買参人、弘果グループ関係者の親睦を図ることを目的とした当社主催の「第13回ゴニンカン弘果カップ」が2月21日、青森県武道館に於いて開催されました。

総勢606名が参加した会場では、札の配り役を含めた6人一組が座布団を囲み、手札を睨めながら「読み」「駆け引き」の応酬が行われ、冬の寒さを吹き飛ばす熱戦が繰り広げられました。

個人戦、団体戦の上位入賞者は次の通りです。

【個人戦】（敬称略）
優　勝…佐々木程（マル三出荷組合）
準優勝…相馬勝則（桜苅出荷組合A）
第3位…佐々木常忠（稲垣メロン出荷組合）
第4位…宮崎喜代一（駒ケ渕出荷組合）
第5位…佐々木隆一（太長共防会B）

【団体戦】（敬称略）
優　勝…葛原出荷組合
準優勝…森山商店
第3位…藤崎館野D
第4位…高木商店
第5位…マル三出荷組合

熱戦を繰り広げ親睦を深める参加者

「栗こ南瓜」栽培者募集中

「栗こ南瓜」は、マイルドでやわらかな甘みと、ホクホクとした栗のような食感が特徴の南瓜です。

特性として、生育がよく大玉ができやすいことに加えて、貯蔵性に優れています。また、病気にも比較的強く、栽培管理が容易です。

栽培から出荷まで丁寧に指導いたします。興味がある方は、当社農産指導課及びそ菜部までご連絡お願いいたします。

平成30年度 野菜・果実トレーサビリティ受付開始について

平成30年度野菜・果実トレーサビリティの受付が始まります。

消費者へ「安心・安全」を届けるために、皆様の加入をお願いいたします。

【期　間】3月26日から随時受け付け
【場　所】弘果トレサビセンター（当社第2卸売場）
【時　間】午前8時～午後5時
【休業日】市場休市日（弘果カレンダー参照）
【費　用】3000円（平成31年3月31日まで有効）
【対象品】野菜と果実（りんご、オリジナルメロン、天然の山菜を除く）
【持参していただくもの】案内はがき（3月中旬発送予定）、登録費用、出荷登録番号票

※初めてご登録される方は印鑑もご持参下さい。詳しくは、弘果総合研究開発（電話：0172―29―4184）、またはそ菜、果実部産地担当者（電話：0172―27―5511）まで。

雑 破損 木製パレットを無償提供

当社では規格外の「雑」及び「破損」した木製パレットを多数保有しております。

りんごや青果を出荷する際は使用できませんが、修理をした場合、荷役作業等で使用可能です。また、無償で提供させていただきます。必要な方はそ菜部（電話：0172―27―5511　担当：櫻庭）まで。

ご希望の方は、必ず事前の連絡をお願いします。

りんご大学 APPLE UNIVERSITY

青森りんご TS 導入協議会ではりんごに関する様々な情報を発信する HP「りんご大学」を公開しております。

我ら林檎人（われらりんごびと）
～津軽の大地に生きて～
りんごに育てられ、仲間と支え合った人生。迷いや苦悩、積み上げてきたもの。次世代へと語り継ぐべきこととは。

黄孝春氏（弘前大学人文社会科学部教授）は、大学人として様々な国のりんご生産事情や輸出入事情を調査し、青森りんごへ提唱されています。

ぜひ検索してみてください！

りんご大学

今が旬 肉厚で美味 椎茸

「菌床玉」から顔を覗かせる大振りな椎茸

大鰐町にある障害福祉サービス事業所「ワークキャンパス大鰐」では、4棟のハウスで椎茸栽培を行っています。

こちらでは、ナラやクヌギのチップを主原料に作られた「菌床玉」を用いて栽培を行っています。デリケートで栽培に手間が掛かるとされ椎茸を肉厚で美味しく仕上げるため、水分・温度管理に細心の注意を払っています。こうした手間と愛情を込めて育てた椎茸は、青森県きのこ品評会で県知事賞を受賞する等、その品質の高さを証明しています。

栽培指導員の植田善久さんは「出荷、販売した椎茸の評判が良く、それが皆の励みとなり、生産意欲が湧いています」と話していました。

旬の食材レシピ
生しいたけと春菊の和え物

【材料】
- 生しいたけ・・・1パック（中6～8個入り）
- 春菊・・・1束
- 糸こんにゃく・・・150グラム（湯通ししておく）
- めんつゆ・・・50cc
- 水・・・100cc（A）
- ピーナッツ粉末・・・大さじ2
- みそ・・・小さじ1
- 砂糖・・・小さじ2

【作り方】
①春菊を茹で水にさらし、水気を切って3～4cm幅に切ります。生しいたけは5㎜幅のせん切り、糸こんにゃくは3～4cm幅に切ります。
②鍋にめんつゆ、水を入れて火にかけ沸騰させ、しいたけ、糸こんにゃくを加えて5～6分ほど煮ます。火からおろして冷まし、汁を切ります。
③ボウルに（A）を入れよく混ぜ、春菊と②を加え和えれば出来上がり。

弘果りんご連絡協議会婦人部学習会 ヨガや選果を体験

選果機での選果を体験する参加者

弘果りんご連絡協議会婦人部（島内恵子部長）では2月26日、弘果に於いて学習会を開催し、約40名の部員が参加しました

学習会では、冬場の運動不足解消を目的とした「ヨガ教室」が行われ、部員から「初めてのヨガを体験し、普段動かさない部分を動かすので、筋肉痛が心配。でも良い運動になった」との声がありました。また別会場では、りんご産業への更なる理解を深めるため、当社のりんご選果機を用いた選別体験作業が行われ、体験した部員は「最先端の機械での選果は圧巻。クルマ詰めのやり方等、とても勉強になった」と話していました。

肥料勉強会開催

りんご、桃、シャインマスカットの品質、食味向上を目的に弘果物流では2月16日～17日、弘果と津軽りんご市場に於いて肥料勉強会を開催しました。

両会場で約150名が参加した勉強会では、肥料メーカー3社による、肥料選びの基本や主要成分と効能、効果的な使用法等が紹介され、実際にモニターとして各メーカーの肥料を使用した生産者からの意見や質疑応答が行われ、参加者は意欲的に学んでいました。

肥料に関するお問い合わせ及びご用命は、弘果物流【電話：0172―27―1800】までお願いいたします。

「農」の「業」を継ぐ 期待の後継者

家業である「農業」に希望を見出し、夢に向け努力する期待の後継者を紹介します。

太田 涼平さん（32）

【家族構成】両親、妻、子供3人の7人家族
【住所】弘前市新法師
【作付状況】りんご3ヘクタール
【就農年】2016年
【きっかけ】子供の頃からりんご畑に居るのが好きで、将来は農家になるのかなと漠然と思っていました。

家業のりんご農家を継ぐ意志はありましたが、運送業に就き、休日に家業の手伝いをする生活が続きました。やがて、「自分は農業が好きでこの畑を守りたい」という気持ちを再認識し、本格的に就農しました。

【現在】同級生や地域の仲間等、家業を継ぐ就農者が周りに多く、良い刺激となっています。本格的に就農して、手伝いのレベルでは見えてこなかった多岐に渡る作業、農業経営等、勉強及び経験を積むことで、一人前の農家へ向け、着実に歩んでいきたい。

【夢・展望】常に品質向上を目指し、美味しいりんごを生産し続けて一次産業を盛り上げていきたい。

【座右の銘】「親しき仲にも礼儀あり」生活に於ける様々な場面でも、礼儀を忘れない様に心掛けています。

弘果スキーレーシングクラブ 開坂優選手 国体で活躍!!

HSRC HIROKA SKI RACING CLUB

【3日目5㎞クラシカル】快走する開坂選手

第73回国民体育大会冬季大会スキー競技会「にいがた妙高はね馬国体」が2月25日～28日、新潟県妙高市で行われ、弘果スキーレーシングクラブ開坂優選手が出場しました。

27日の成年女子B5㎞クラシカルでは4位でフィニッシュし、5年連続の入賞となりました。28日の女子20㎞リレー（5㎞×4）では第3走として快走し、チームは6位入賞と健闘しました。

【開坂選手大会結果】
【成年女子B5㎞クラシカル】
4位　18分8秒3
【女子20㎞リレー（5㎞×4）】
青森　6位　59分54秒8

当社オリジナル商品「ハローキティバナナ」のパッケージを、「桜」と弘前市のキャラクター「たか丸くん」をコラボさせたデザインにして、春期限定で販売する事となりました。

弘果独自製法により、「甘さ」「コク」「香り」が引き立つ「ハローキティバナナ」を是非ご賞味ください。

MIZUNO ミズノのレインスーツで快適に作業

弘果物流では、世界的に有名なスポーツ用品メーカー「ミズノ」の商品を取り扱っております。

藤崎町の「白子アップル会」では組合長の唐牛英俊さんが、組合に加入する18戸分のミズノのレインスーツを購入しました。

唐牛さんは「スポーツブランドの製品の機能性に以前から興味があり、組合員から色とサイズの希望を事前に聞いて注文しました。農作業で着ると枝で擦れたり、土で汚れたり、結構ハードな使い方になるのでどうかと思っていましたが、軽くて作業しやすく、耐久性もよくて蒸れません。半年以上着ていますが、まだまだ活躍してくれそうです」と、実際にレインスーツを着用して作業した感想を話していました。

レインスーツをはじめ、日常の各シーンで活躍する、高機能で高品質なミズノ商品のご用命は弘果物流（電話：0172―27―1800）まで、よろしくお願いいたします。